

棚POWERインフォメーション

Spring has come! みなさまの飛躍をお祈りします。

98.04.06 発行

Vol.13



I Concept
サポートセンター

TEL(06)821-2571(代)
FAX(06)821-2572

お知らせ

「書き込みできません・・・」について

一部のユーザー様において、帳票印刷を行なうと「書き込みできません」のメッセージが表示され、印刷ができない現象が発生しています。棚割表印刷後に棚割図を出力する等、1つの帳票を出力後別の帳票出力を実行した場合に多く見られます。原因は特定できておりませんが、特にネットワークプリンタ関係で発生する可能性が大きいようです。また、この現象は現在調査中でもあり、発生の場合は以下の方法で対処してみてください。発生したほとんどのユーザー様で解消されています。

対処法

現象が発生した場合は**Windowsの再起動**を行なって下さい。

プリンタの電源を確認して下さい。

ネットワークプリンタの場合はプリンタのつながっているマシンの電源も確認して下さい。

プリンタドライバのプロパティでドライバ名に“(MS)”とついているものはWindowsに添付のドライバです。

プリンタメーカー提供のドライバに変更して下さい。

また、**プリンタメーカー提供のドライバでもバージョンが最新のものか確認**して下さい。

■プリンタのつながっているマシンの空容量が不足すると印刷ができなくなります。

100MB以上の空容量(一般的な目安)を確保して下さい。

<ヘルプ>の<バージョン情報>で棚POWER95のバージョンを確認し、**4.0以下の場合にはバージョンアップ**を行なって下さい。

プリンタドライバの設定を次のように確認します。

1. <スタート>より<設定>をクリックし<プリンタ>を選択します。

2. 出力するプリンタのアイコンを右ボタンクリックし、<プロパティ>を選択します。

3. <詳細>を開き「**スプールの設定**」の内容を確認します。

4. 印刷ジョブをスプールして出力する方法になっているか確認して下さい。なっていない場合は変更して下さい。

5. **スプールデータ形式が「EMF」となっている場合は「RAW」へ変更**します。

6. タイムアウト設定の項目を探して下さい。(これはプリンタドライバによって異なります)

7. 設定が有効になっている場合は、**送信の再試行時のみ設定値の倍以上の数値に変更**してみてください。

ネットワークプリンタでご使用の場合、**タイムアウトの設定はプリンタサーバー側でしか変更できない**

場合もあります。また、プリンタサーバーの空容量も十分かどうか確認してみてください。

上記の確認・設定変更を行なっていただく事で現象が解消されることが多いようです。

それでもなお頻繁に発生するようでしたらサポートセンターへお問い合わせ下さい。

無償VerUP期間終了間近!

棚POWER95はリリースからまもなく1年が経過します。

この間、Ver2.2ユーザーの皆様への優待期間を設け「**無償バージョンアップ**」「**追加ご購入の際の価格据え置き**」を行なってまいりました。当初からのお知らせ通り、来る6月30日をもちましてこれらはすべて終了いたします。

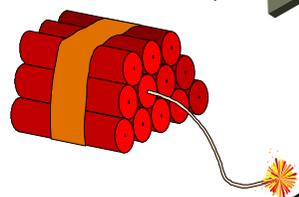
バージョンアップのお申し込みがまだのみなさま、また、期間内で

追加購入を希望されているユーザーの方は、ぜひお早めにご準備を。

もしバージョンアップに関する申込方法がお分かりにならない場合は、

サポートセンターにお問い合わせ下さい。

Hurry up!



棚POWER95まもなくVerUP!

棚POWER95のバージョンアップが近づいてきました。まもなく最新のVer5.00をお届けします。今回は皆様から頂いた様々なご要望をもとに「よりすぐれた操作性」に重点をおき、更に使いやすい棚POWER95をご提供させて頂く予定です。また、それに加え新機能も追加。ここではその一部をご紹介します。

●フェイシング中の自動保存機能

従来の一時的保存機能に加え、フェイシング中に自動で現状を保存できます。

●陳列形態の変更が可能に

商品陳列済みの棚でも、あとからその形態を変更できます。

●追加カット棚割表を追加

処理中モデルと基モデルを比較した棚割表の出力が可能です。

●内部・外部モデルの一括入出力機能を追加

内部や外部モデルを指定し(複数指定可)一括で外部、内部モデルとして入出力できます。

●サーバーメニューを充実

支店展開アップロード、CSVファイルアップロード[分類・商品情報・売上情報]、マスター一括削除[商品情報・売上情報(店指定)]、売上マスター内登録件数表示の各機能を追加します。

●新仕様ハンディターミナルに対応

オプションとして新タイプのハンディターミナルを発売します。棚POWER95の仕様に合わせて99台99段までのピッキングが可能です。更に棚POWER95商品マスターの未登録チェックが行なえます。

●この他平台の仕様追加、フェイシング時のアンドゥ機能追加等も予定しています。

MDPOWERもVerUP!!



棚POWER95に続いて、MDPOWERもさっそくバージョンアップする予定です。MDPOWER機能評価期間限定版をお使い頂いた上での感想や、既にMDPOWERをご導入頂いたみなさまからのご要望をどんどん取り入れていきます。詳しい内容につきましては、次号 News & News Vol. 4の中でご紹介する予定です。また、MDPOWER機能評価期間限定版は本年6月30日までご試用頂くことができます。ご希望の場合は、サポートセンターまでお電話下さい。申込書をFAXさせていただきます。

棚POWER95 Q&A集について

先般、棚POWER95 Q&A集をお届け致しましたがご活用頂いてますか?登録したはずの商品が商品リストに表示されない(棚POWER95Q&A集P25Q1)といったような普通のQ&Aから帳票に得意先の商品コードや売価を出力したい(棚POWER95Q&A集 別紙3-6)といった便利な活用方法まで様々な内容が記載されています。どうぞご活用下さい。

COMDEX Japan '98のご案内

- 棚POWER95をマイクロソフト社ブースにて出展●
- ネクストネット社製ハイパーシンクライアント試作機
- “Cessna/View”が日本初登場!

Cessna/Viewは今後、無線ブラウザを使用した棚割システムなどへの応用が見込まれます。アイコンセプトも参加していますのでお立ち寄り下さい。

【期間】4月6日(月)~4月9日(木)10:00~17:00

【場所】COMDEX Japan '98(幕張メッセ)

マイクロソフト社ブース
Windows terminal Server 特設パビリオン内

商品の意味を理解したら、次は“回転”についてです。
 この“回転”でまず理解しなければならないことは「バスタブ理論」です。
 「バスタブ理論」とは、店頭で扱われている商品には、よく売れて回転の早い商品から、あまり売れない回転の遅い商品まで色々あります。この事を無視してどの商品も同じ店頭在庫量にしてしまうと、良く売れて回転の早い商品は欠品してしまい、あまり売れない回転の遅い商品は過剰在庫になります。どの商品も同じ割合で売れていき、発注や補充をしやすくするために、各商品の陳列量をその販売実績数量に合った量にする必要があるわけです。つまり、陳列量(店頭在庫量)を決定するフェイス数の配分を販売実績(各SKUごとの販売数量)に応じて決めるとというのがフェイス配分の基本になります。この事によって回転数を平準化するわけです。(平準化する単位は、カテゴリー単位です。 Gondra 1本という考え方もあります。)

この事を「バスタブ理論」と言っています。
 フェイス配分を販売実績数量に応じて決めると、どの商品も同じ割合で売れていき、品切れが防止できる。
 過剰在庫がなくなる。
 商品補充の回数を調整できる。
 などのメリットがあります。
 また、なぜ回転を平準化するのかというと、補充回数が増えると人件費が増える。
 伝票数が増え手間が増える。
 というコストプラス要因を減らせるメリットがあるわけです。

“回転”は通常商品が1年間に何回入れ替わったかを示します。
 また平均在庫高(期首在庫高+期末在庫高÷2)が1年間に何回回転して売上高を構成しているかを示しています。式は、

$$\text{商品回転率} = \frac{\text{年間の売上高}}{\text{平均在庫高}}$$

仕入れた商品がゼロになるまで何日(何月)かかったのか、1年間の中で商品が1回転するのに要する期間は、

$$\text{商品回転日数} = \frac{365}{\text{商品回転率}} \quad \text{商品回転月数} = \frac{12}{\text{商品回転率}}$$

で求められます。
 また、適正フェイス数確定の計算式は、

$$\text{適正フェイス数} = \frac{\text{販売数}}{\text{目標回転率} \times \text{奥行き}} \times \frac{12}{\text{販売期間}}$$

で求められます。

SA SHOWプレイバック

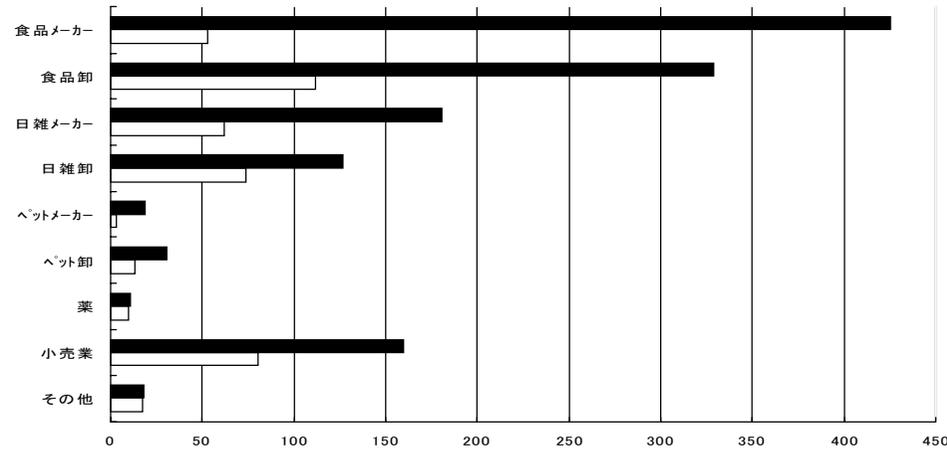
3月3日から6日までの4日間、東京ビッグサイトにおいて98SA SHOWが開催されました。アイコンプトのブースも大変な賑わいで、多くのみなさまにご来場頂きました。棚POWER・MDPOWERも大変好評で、以降も多くのお問い合わせを頂いております。また小売業本部棚割システム「棚POWER98 for リテラー」開発構想も発表させて頂きました。



SAショー風景

棚POWER導入数【424社(実動460社)1301セット】

4月6日現在



新ハンディターミナルの発売について

ハンディターミナルにNEWタイプが登場しました。

●特長

- 棚POWER95に登録済の商品情報を最大5万件送信可能。未登録商品のピッキング時にはアラームで警告します。
- 棚POWER95の仕様にあわせ99台99段までのピッキングが可能。

●価格

- ◇本体 ¥230,000
 - ◇通信ボックス ¥39,000
 - ◇充電器 ¥12,000
 - ◇電池パック ¥10,000
- ※市販乾電池にも対応しています。

棚POWER98 for リテラーとは



小売業本部での棚割はパターン管理が基本です。しかし棚POWERのような棚割システムは個店での管理を基本としたものです。棚POWER98 for リテラーは、棚POWERをベースとした小売業本部向け棚割システムであり完全クライアント/サーバーシステムでパターン管理を前提にした個店化やその棚割分析が効率的に行なえます。リリースは、今年の秋を予定しています。ご期待下さい。

MDPOWERの活用について

ニーズは感じていたけれども、インフラ整備が大変で…。これまでのPOSデータ活用のネックはこんなところに問題がありませんでしたか? 「MDPOWER」はこの様なみなさまに、まさにジャストなツールです。市場データを多彩な角度から分析するのはもちろん、自社内の営業データを分析するといったような活用もたいへん手軽に行なってもらえます。MDPOWERの活用に関するお問い合わせは、いつでもお受け致します。



MDBセンターの統計データ販売

MDBセンターでは棚POWERに必要な商品情報・商品画像データ以外に、統計データの提供も行なっています。この統計データはMDPOWERや、棚POWERの[フェイスング・商品リスト・比較リスト]でも活用できます。

●お問い合わせ先●

MDBセンター: TEL 019-629-9371

<http://www.isop.or.jp/njrc/index.htm>

